

令和7年度 エネルギー消費統計調査

<調査票第5号用> 排熱回収ボイラを用いた廃棄物発電等記入要領

排熱回収ボイラを用いた廃棄物発電、または熱源の利用を行っている場合は、以下いずれかの方法に従って調査票に記入してください

- ・ 発電および熱源の利用を行っている場合  2ページ 記入方法(1)へ
- ・ 発電のみ行っており、熱源の利用は行っていない場合  3ページ 記入方法(2)へ
- ・ 発電を行っておらず、熱源の利用のみ行っている場合  4ページ 記入方法(3)へ

※「スーパーごみ発電」、「ガス改質式ガス化溶融炉を用いた発電または熱源の利用」を行っている場合の記入方法については、お手数ですがエネルギー消費統計調査事務局（フリーダイヤル：0120-716-637）までお問い合わせください

廃棄物に該当する燃料は以下のとおりです

No	燃料名	標準的な単位	注記
28	再生油(石油由来)	リットル	潤滑油等の非エネルギー利用の油を加工再生し燃焼させるもの 再生油、廃油、再生燃料油、再生工業油、回収油等含む
60	回収黒液	kg	記入するのは製紙業に限る
62	廃材	kg	木材廃材、木質端材、木くず、工場廃材(原木煮沸・製品乾燥燃料)等
63	廃タイヤ	kg	
64	廃プラスチック	kg	下記RPF 以外のプラスチックの再利用
65	RDF	kg	Refuse Derived Fuel 家庭廃棄物由来の再生燃料
66	RPF	kg	Refuse Paper & Plastic Fuel プラスチック+紙ゴミ由来の再生燃料
67	屎尿	kg	
69	木質系燃料	kg	薪、木材、木質チップ、オガライト等木質加工燃料、木材ペレット、ペレット、ホワイトペレット、パークペレット、パーク等
70	その他廃棄物利用	kg	その他の廃棄物の利用(ゴミ含む)、バイオマス(可燃ゴミ)、燃やせるゴミ、燃料チップ、コーヒー粕、麻袋等
72	バガス	kg	サトウキビの絞りかす
77	その他液体燃料	リットル	動植物由来の石油系燃料で、BDF(食用廃油の再生ディーゼル燃料等)を除く 動植物油、再生植物油、廃食油、脂肪酸ピッチ、粗脂肪酸等

※第5号記入要領15ページ「(参考Ⅲ)記入すべき燃料一覧」より抜粋

記入方法(1):発電および熱源の利用を行っている場合

調査票2ページ「C4. 燃料消費」

回答に含めるビル・施設での燃料消費について記入してください

各欄の記入欄には、右の式が適用されます。 ⑤ = ⑥ + ⑦ + ⑧
⑥ = ⑨ + ⑩ + ⑪

燃料の種類	単位	⑥合計	⑦回答に含めるビル・施設で以下の設備を使用している場合、設備の⑧にチェックしてください。また、設備で消費している燃料も⑨から⑪の⑩として記入してください。 ※発電機に使用しないボイラは除外。ボイラ・コジェネレーションは含まれません。			⑨共用部	⑩テナント使用分
			⑧発電機	⑧コジェネレーション	⑧専断用ボイラ (ボイラ・コジェネレーション)		
都市ガス	千m ³						
LPGガス (LPガス、プロパンガス)	トン						
A重油 (軽油)	キロリットル						
B重油 (灯油)	キロリットル						
その他							

廃棄物の名称を記入してください

単位を記入してください

発電および熱源の発生に使用した廃棄物の処理量を記入してください
※「⑧自ら使用分」「⑨共用部」「⑩テナント使用分」の該当する箇所にもそれぞれ記入してください

調査票3ページ「C5. 自家発電」

① 自家発電設備を所有または管理していますか
いずれかにチェックしてください (常用・非常用は問いません)

はい いいえ → C6へ

② 所有または管理している自家発電設備のみ、稼働状況を選択し、発電量を記入してください

発電機の種類	稼働状況 (○で囲む)	単位	③回答に含めるビル・施設での消費量				④回答に含めないビル・施設への販売・払出量
			⑤発電量計	⑥自ら使用分	⑦共用部	⑧テナント使用分	
ボイラ発電 (火力発電)	1・2・3・4	kWh					
コジェネレーション	1・2・3・4	kWh					
排熱を利用しないディーゼル・ガスタービン発電	1・2・3・4	kWh					
太陽光発電	1・2・3・4	kWh					
風力発電	1・2・3・4	kWh					
小水力発電	1・2・3・4	kWh					
廃棄物発電	1・2・3・4	kWh					
その他							

1. 常用 (稼働あり) 2. 常用 (定期点検のみ、または1年に一度も稼働なし)
3. 非常用 (稼働あり) 4. 非常用 (定期点検のみ、または1年に一度も稼働なし)

「はい」にチェックしてください

「廃棄物発電」と記入してください

稼働状況について、当てはまるものを選択してください

発電量、消費量、販売・払出量を記入してください
※消費量は「自ら使用分」「共用部」「テナント使用分」に分けて記入してください
※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

調査票3ページ「C6. 熱源」

熱供給事業者等から熱源を購入・受入していますか、または、以下の設備で熱源を自ら発生・回収していますか
いずれかにチェックしてください
※発電機ボイラ(火力発電)、コジェネレーション(C4.燃料消費)で燃料消費量の記入が必要です

はい いいえ → C7へ

① 熱源の種類

熱源の種類	単位	②購入・受入量	③自ら発生・回収量	④回答に含めるビル・施設での消費量			⑤回答に含めないビル・施設への販売・払出量
				⑥温水・冷水発生用及び自家発電機以外	⑦温水・冷水発生用	⑧自家発電機以外	
蒸気	GJ						
温水	GJ						
冷水 ※水蒸気は対象外	GJ						
その他							

④温水・冷水発生用及び自家発電機以外の内訳

熱源の種類	単位	④温水・冷水発生用及び自家発電機以外の内訳		
		⑥自ら使用分	⑦共用部	⑧テナント使用分
蒸気				
温水				
冷水				
その他				

⑤回答に含めないビル・施設への販売・払出量

熱源の種類	単位	販売・払出量
蒸気		
温水		
冷水		
その他		

⑥温水・冷水発生用及び自家発電機以外の内訳

熱源の種類	単位	⑥温水・冷水発生用及び自家発電機以外の内訳		
		⑥自ら使用分	⑦共用部	⑧テナント使用分
蒸気				
温水				
冷水				
その他				

⑦温水・冷水発生用

熱源の種類	単位	消費量
蒸気		
温水		
冷水		
その他		

⑧自家発電機以外

熱源の種類	単位	消費量
蒸気		
温水		
冷水		
その他		

⑨回答に含めないビル・施設への販売・払出量

熱源の種類	単位	販売・払出量
蒸気		
温水		
冷水		
その他		

⑩回答に含めないビル・施設への販売・払出量

熱源の種類	単位	販売・払出量
蒸気		
温水		
冷水		
その他		

⑪回答に含めないビル・施設への販売・払出量

熱源の種類	単位	販売・払出量
蒸気		
温水		
冷水		
その他		

⑫回答に含めないビル・施設への販売・払出量

熱源の種類	単位	販売・払出量
蒸気		
温水		
冷水		
その他		

⑬回答に含めないビル・施設への販売・払出量

熱源の種類	単位	販売・払出量
蒸気		
温水		
冷水		
その他		

⑭回答に含めないビル・施設への販売・払出量

熱源の種類	単位	販売・払出量
蒸気		
温水		
冷水		
その他		

⑮回答に含めないビル・施設への販売・払出量

熱源の種類	単位	販売・払出量
蒸気		
温水		
冷水		
その他		

⑯回答に含めないビル・施設への販売・払出量

熱源の種類	単位	販売・払出量
蒸気		
温水		
冷水		
その他		

⑰回答に含めないビル・施設への販売・払出量

熱源の種類	単位	販売・払出量
蒸気		
温水		
冷水		
その他		

⑱回答に含めないビル・施設への販売・払出量

熱源の種類	単位	販売・払出量
蒸気		
温水		
冷水		
その他		

⑲回答に含めないビル・施設への販売・払出量

熱源の種類	単位	販売・払出量
蒸気		
温水		
冷水		
その他		

⑳回答に含めないビル・施設への販売・払出量

熱源の種類	単位	販売・払出量
蒸気		
温水		
冷水		
その他		

㉑回答に含めないビル・施設への販売・払出量

熱源の種類	単位	販売・払出量
蒸気		
温水		
冷水		
その他		

㉒回答に含めないビル・施設への販売・払出量

熱源の種類	単位	販売・払出量
蒸気		
温水		
冷水		
その他		

㉓回答に含めないビル・施設への販売・払出量

⑰ 蒸気・温水・冷水等の発生量を把握していない場合はチェックしてください

「はい」にチェックしてください

排熱の発生・回収量を記入してください

排熱の消費量、販売・払出量を記入してください
※消費量は用途別に記入してください
※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

排熱の発生・回収がある場合、具体的な熱源を記入してください
(例) 清掃工場での排熱

消費量として「⑥温水・冷水発生用及び自家発電機以外」がある場合は、その内訳を「自ら使用分」「共用部」「テナント使用分」に分けて記入してください

記入方法(2): 発電のみ行っており、熱源の利用は行っていない場合

調査票2ページ「C4. 燃料消費」

回答に含めるビル・施設での燃料消費について記入してください

各欄の記入値には、右の式が成り立ちます。 (例) ⑧ = ⑨ + ⑩ + ⑪

燃料の種類	単位	⑧ 自ら使用分	⑨ 共用部	⑩ テナント使用分
都市ガス	千m ³			
LPガス (LPG、プロパンガス)	トン			
A重油	キロリットル			
廃棄物				

廃棄物の名称を記入してください

単位を記入してください

発電に使用した廃棄物の処理量を記入してください

※「⑧ 自ら使用分」「⑨ 共用部」「⑩ テナント使用分」の該当する箇所にもそれぞれ記入してください

調査票3ページ「C5. 自家発電」

自家発電設備を所有または管理していますか
いすれかにチェックしてください (常用・非常用は問いません)

はい いいえ

発電の種類	稼働状況 (0: 稼働なし)	単位	⑧ 自ら使用分	⑨ 共用部	⑩ テナント使用分
ボイラ発電 (火力発電)	1・2・3・4	千kWh			
コジェネレーション	1・2・3・4	千kWh			
熱を利用しないディーゼル・ガス・ピストン発電	1・2・3・4	千kWh			
太陽光発電	1・2・3・4	千kWh			
風力発電	1・2・3・4	千kWh			
小水力発電	1・2・3・4	千kWh			
その他の発電	1・2・3・4	千kWh			

1. 常用 (稼働あり) 2. 常用 (定期点検のみ、または1年に一度も稼働なし)
3. 非常用 (稼働あり) 4. 非常用 (定期点検のみ、または1年に一度も稼働なし)

「はい」にチェックしてください

「廃棄物発電」と記入してください

稼働状況について、当てはまるものを選択してください

発電量、消費量、販売・払出量を記入してください
※消費量は「自ら使用分」「共用部」「テナント使用分」に分けて記入してください

※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

調査票3ページ「C6. 熱源」

熱供給事業者等から熱源を購入・搬入していますか、または、以下の設備で熱源を自ら発生・回収していますか
いすれかにチェックしてください
※ボイラ・コジェネレーション(C4. 燃料消費)で燃料消費量の記入が必要です

はい いいえ

熱源の種類	単位	⑧ 自ら発生・回収量	⑨ 自家発電用
蒸気	GJ		
温水	GJ		
冷水	GJ		
出先または対象外	GJ		
その他	GJ		

⑧ 温水・冷水発生及び自家発電用以外の内訳
⑨ 自ら発生・回収量 ⑩ 共用部 ⑪ テナント使用分

⑩ 清掃工場での排熱

「はい」にチェックしてください

排熱の発生・回収量を記入してください

自家発電用に消費した熱量を記入してください
※「⑧ 自ら発生・回収量」と「⑨ 自家発電用」には同数値を記入してください

排熱の発生・回収がある場合、具体的な熱源を記入してください (例) 清掃工場での排熱

記入方法(3):発電を行ってらず、熱源の利用のみ行っている場合

調査票2ページ「C4. 燃料消費」

C4.燃料消費 回答に含めるビル・施設での燃料消費について記入してください

各欄の記入値には、右の式が適用されます。 ④ = ③ + ⑤ + ⑥
⑦ = ③ + ⑧ + ⑨

燃料の種類	単位	④合計	回答に含めるビル・施設での消費量			⑦テナント使用分
			③自ら使用分	⑤共用部	⑥テナント使用分	
都市ガス	千m ³					
LPガス (LPG、プロパンガス)	トン					
A重油	キロリットル					
B軽油	キロリットル					

回答に含めるビル・施設で以下の設備を使用している場合、設備の「正しく記入してください」また、設備が適用している燃料を「自ら使用分」の欄として記入してください
※燃費に用いたボイラは廃棄物です。 廃棄物の処理方法を「燃料消費」の欄に記載してください

①発電用ボイラ (火力発電) ②コジェネレーション ③燃料燃焼設備 (ボイラ・ボイラ・炉)

--- 廃棄物の名称を記入してください

--- 単位を記入してください

--- 熱源の発生に使用した廃棄物の処理量を記入してください
※「③自ら使用分」「⑤共用部」「⑦テナント使用分」の該当する箇所にもそれぞれ記入してください

調査票3ページ「C5. 自家発電」

C5.自家発電

① 自家発電設備を所有または管理していますか
いすれかにチェックしてください (常用・非常用は問いません)

はい いいえ → C5A

② 所有または管理している自家発電設備の種別(種別を適切に選別し、発電量を記入してください)	稼働状況 (○で囲む)	単位	発電量計			
			③自ら使用分	④共用部	⑤テナント使用分	⑥回答に含めるビル・施設への販売・払出量
ボイラ発電 (火力発電)	1・2・3・4	千kWh				
コジェネレーション	1・2・3・4	千kWh				
排熱を利用しないディーゼル・ガスタービン発電	1・2・3・4	千kWh				
太陽光発電	1・2・3・4	千kWh				
風力発電	1・2・3・4	千kWh				
小水力発電	1・2・3・4	千kWh				
その他の発電・具体的に ()	1・2・3・4	千kWh				

1. 常用 (稼働あり) 2. 常用 (定期点検のみ、または1年に一度も稼働なし)
3. 非常用 (稼働あり) 4. 非常用 (定期点検のみ、または1年に一度も稼働なし)

「いいえ」にチェックしてください
※排熱回収ボイラを用いた廃棄物発電の他に自家発電設備を所有または管理している場合は、①は「はい」を選択し、②を記入してください

調査票3ページ「C6. 熱源」

C6.熱源

熱供給事業者等から熱源を購入・受入していますか、または、以下の設備で熱源を自ら発生・回収していますか
いすれかにチェックしてください

はい いいえ → C7A

発電用ボイラ (火力発電)、コジェネレーション (C4.燃料消費) で燃料消費量の記入が必要です
<記入不要>
発電に用いたボイラ (給湯・暖房・殺菌用等の蒸気、温水を発生する炉のみのボイラ)
ヒートポンプ方式

熱源について、下欄に記入してください

熱源の種類	単位	⑧購入・受入量	⑨自ら発生・回収量	回答に含めるビル・施設での消費量			⑩回答に含めないビル・施設への販売・払出量
				⑪温水・冷水発生用 自家発電機以外	⑫温水・冷水発生用 自家発電機	⑬自家発電機	
蒸気	GJ						
温水	GJ						
冷水 ※水道水は対象外	GJ						
その他	GJ						

⑪ 温水・冷水発生用及び自家発電機以外の燃料・自家発電機
⑫ 温水・冷水発生用及び自家発電機
⑬ 自家発電機

具体的例: 清掃工場での排熱

蒸気・温水・冷水等の発生量を把握していない場合はチェックしてください

「はい」にチェックしてください

--- 排熱の発生・回収量を記入してください

--- 排熱の消費量、販売・払出量を記入してください
※消費量は用途別に記入してください
※販売・払出量は、販売・払出を行っている場合のみ記入してください

--- 排熱の発生・回収がある場合、具体的な熱源を記入してください
(例) 清掃工場での排熱

--- 消費量として「⑫温水・冷水発生用及び自家発電機以外」がある場合は、その内訳を「自ら使用分」「共用部」「テナント使用分」に分けて記入してください